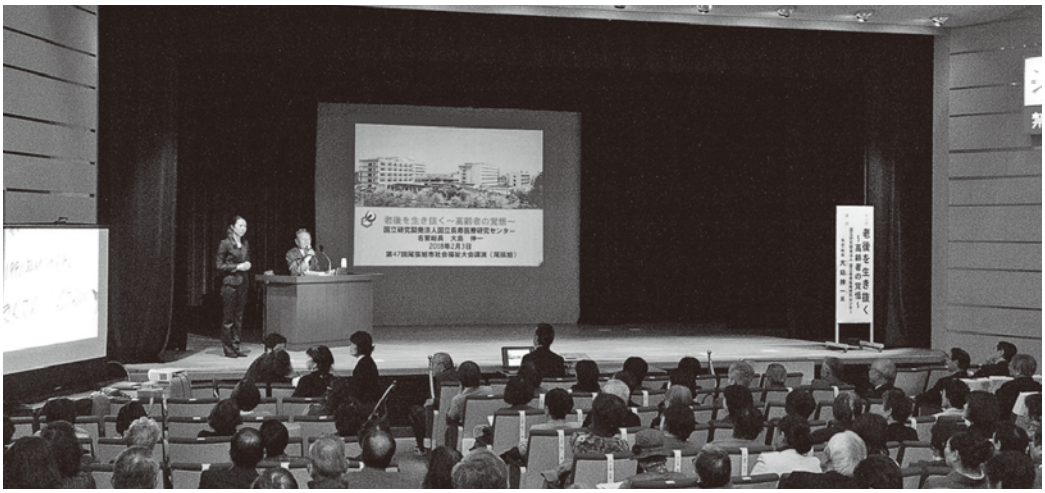
平成30年度
冬号
No.162
（季刊）
1月15日発行

社協だより 尾張 あさひ

発行 社会福祉法人　尾張旭市社会福祉協議会
〒488-0074　尾張旭市新居町明才切57番地 保健福祉センター内　TEL　54-4540　FAX　51-1880
ホームページ　http://www.owariasahishakyo.jp/　社協だよりやその他の社協情報はホームページでもご覧になれます。

第48回尾張旭市社会福祉大会を開催します



▲昨年度の社会福祉大会（講演）

日ごろから福祉にご尽力いただいているかたがたの長年にわたる活躍を顕彰し、地域福祉の一層の推進を図るため開催します。

式典後には、梅村学園学事顧問 中京大学名誉教授 北川 薫 氏をお招きし、「健康？元気！～長寿社会を生き抜く健康観の創設～」をテーマにご講演いただきます。

地域福祉活動にご活躍の皆さんをはじめ、福祉活動や長寿社会の生きかたに関心のあるかたは、ぜひご参加ください。

●と　　き　2月2日(土)　午後1時30分～4時　※受付は午後1時から開始
●と こ ろ　渋川福祉センター　くすのきホール
※例年はあさひのホールで開催していますが、今年度は渋川福祉センターでの開催となりますのでご注意ください。
●内　　容　式典 … 午後1時30分～2時30分
講演 … 午後2時40分～4時
※式典の都合により講演の開始時間を変更する場合があります。
●講　　師　北川（きたがわ）　薫（かおる）　氏
(梅村学園学事顧問　中京大学名誉教授)
●テ ー マ　健康？元気！ ～長寿社会を生き抜く健康観の創設～
● 申し込み　不要。直接、会場へお越しください。

▲講師近影

contents（主な項目）

●第48回尾張旭市社会福祉大会
●平成30年度会員加入のお礼
●会員へのお知らせ
●会長あいさつ
●あさひ生活応援サポーター養成講座
●ボラセンからのお知らせ
●知るサポだよりNO.15
●ジュニアリーダーズクラブの紹介
●生活福祉資金貸付制度のご案内
●社会福祉協議会職員募集
●寄付者一覧

地域包括支援センター　尾張旭市新居町明才切57番地 保健福祉センター内　TEL 55-0654
渋川ボランティアセンター　尾張旭市渋川町三丁目5番地7 渋川福祉センター内　TEL 51-5535　FAX 51-5543

平成30年度会員加入のお礼

今年度は、右下に表記のとおり、一般2,565件、法人157件、合わせて2,722件の皆さんが、本会会員に加入し、会費総額3,741,000円を納めていただきました。

会員の皆さんにおかれましては、本会の活動にご賛同いただき誠にありがとうございました。

会費は、サロン活動への助成や車いすの貸出しなど、本会の福祉活動を推進するために使わせていただきます。

また、会費の取りまとめにご協力いただきました関係団体の皆さんにも深くお礼申し上げます。

なお、会員募集事業は、年間を通じて行っておりますので、引き続きご支援をお願いいたします。

今後とも本会の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

一般会員	2,565件	3,136,000円
法人会員	157件	605,000円
合　　計	2,722件	3,741,000円

（平成30年12月5日現在）

会員の皆さんへ

本会では、会員の皆さんを対象に、車いす及び車いす専用車を無償でお貸ししています。

≪車いす≫

歩行が不自由なかたなどを対象に貸出を行っています。ただし、入院中または入所中のかたは除きます。なお、貸出期間は最長3か月です。3か月を超えて車いすの利用を希望されるかたは、申請により更新が可能です。在宅介護などで車いすが必要な際は、ぜひご利用ください。

※目的に合わせて、2種類（自走式または介助式）の車いすから選ぶことができます。ただし、車いすの数に限りがありますので、お貸しできない場合はご了承ください。

※すでに車いすを3か月以上借りているかたで、更新や返却がお済みでないかたは窓口にて手続きをお願いします。

▶自走式

▶介助式

≪車いす専用車≫

車いすを利用されている障がいのあるかたや高齢者のために、車いすに乗ったまま乗車することができる車いす専用車をお貸しします。貸出期間は原則として1週間につき1回、3日以内です。

ただし車いす専用車は車いすに乗ったまま運転することはできません。また、燃料費（ガソリン代）は利用者負担となります。

▲車いすを後ろのスロープから乗せます

ごあいさつ

会長　森　修　（もり　おさむ）

平成30年10月19日付けをもちまして社会福祉法人尾張旭市社会福祉協議会会長の職に就任いたしました。

微力ながら地域福祉の推進に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

玉置前会長 逝去のお知らせ

本会前会長　玉置　基は、病気療養中のところ昨年9月11日に永眠いたしました。

ここに皆さまからの生前のご厚誼を深く感謝し、ご冥福をお祈りするとともに謹んでお知らせいたします。

あなたの「思いやり」で優しい地域に!

あさひ生活応援サポーター養成講座

この地域には、ご高齢のために日常生活で不便さを感じているかたがお見えです。そうしたかたへの“ちょっとした手助け”が、今、必要とされています。

本会では、地域住民にその担い手(サポーター)になっていただき、住民同士の助け合いによる人にやさしい思いやりのあふれる地域づくりを目指して、『あさひ生活応援サポーター養成講座』を開講しています。

ぜひ、講座を受講してサポーターになっていただき、あなたの優しさを地域のために役立ててみませんか。

第4回講座を開催しました♪

平成30年10月10日、17日、24日、31日の4日間にわたり、東部市民センターで開催しました。

第4回講座では、市内在住の男女24人が修了され、12月13日現在で、12人(男性4人、女性8人)がサポーターに登録されました。

▲NPO法人かくれんぼ　水野千恵子さんの講話

第5回 あさひ生活応援サポーター養成講座を開催します

あさひ健康マイスター チャレンジ対象事業

第５回講座を下表のとおり開催します。多くのかたのご応募をお待ちしています。

参加費無料

開催回			第５回
会場			渋川福祉センター　くすのきホール
内容及び開催日等	1日目	講義1「生活支援で人にやさしいまちづくり」 講義2「尾張旭市の高齢者施策の現状と課題」 講義3「先輩から学ぶ生活支援の実際」 第1部「個別の訪問援助」 第2部「つどいの場づくり」	2月７日(木)
	2日目	講義4「認知症の人を地域で支える」 ～認知症サポーター養成講座～ 講義5「生活リハビリで介護予防」 ～ふだんのくらしがリハビリに～	2月14日(木)
	3日目	講義6「生活支援の場面で求められるコミュニケーション」 ～相手も自分も心地よく～ 講義7「高齢者の理解と援助の基本」 ～おとしよりの体と心を理解しよう～	2月21日(木)
	4日目	交流会・修了式 「あさひ生活応援サポーターの活動について」	2月28日(木)
申込受付期間			1月31日(木)まで

※開催時間は、いずれも午後1時30分～午後4時30分(4日目のみ午後3時30分)、定員は、30人です。

なお、生活応援サポーターの登録は任意です。

【申し込み及び問い合わせ先】生活支援コーディネーター担当(星原・鶴見・吉川)

TEL **55-7071**(直通)

ボランティアセンターからのお知らせ

利用時間 午前9時～午後5時　月曜～金曜日(祝日を除く)　TEL 51-5535　FAX 51-5543

尾張旭市渋川町三丁目5番地7 渋川福祉センター内

平成30年度 災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催します

あさひ健康マイスター チャレンジ対象事業

災害時に参集する多数のボランティアと、被災者からの支援要請の調整を図るのが災害ボランティアコーディネーターです。コーディネーターの役割を学び、被災地へ笑顔を橋渡しできるような活動をしてみませんか。

〈養成講座の日程など〉

と　き	1月27日(日) 午前10時～午後4時
ところ	渋川福祉センター くすのきホール
内　容	講義・演習
定　員	50人 ※定員になり次第締切り
参加費	無　料
申し込み方法	社会福祉協議会に 電話または直接

平成30年度男性のためのボランティア学校 ～ボランティアはじめの一歩～

日程を変更して開催!入学者大募集!!

あさひ健康マイスター チャレンジ対象事業

ボランティア活動に関心のある男性の皆さんへ。講師やボランティア活動者から体験談などを聞き、ボランティアとは何か、どのような活動なのか学んでみませんか。この機会にボランティア活動を始めて、あなたの人生をさらに男前に。

時間割

	日　時	講　師	内　容
入学式	2月6日(水)　午後1時～4時	・愛知県立大学教育福祉学部 准教授　松宮　朝(あした)　氏	今だから必要な男性の地域貢献
1限目	2月15日(金) 午後1時～4時	・瑞鳳校区社会福祉推進協議会 会長　芥田　嵩　氏	地域におけるみんなの居場所を考える
修学旅行	2月20日(水) 午前8時30分～午後4時	・南粕谷おたすけ会(知多市)※南粕谷ハウス	
2限目	2月27日(水) 午後1時～4時	・尾張旭市健康づくり食生活改善協議会	男の料理教室
3限目	3月1日(金)　午後1時～4時	・点訳グループあかね会 ・要約筆記OHPひまわり	障がいについて学びやさしい地域を考える
4限目	3月13日(水) 午後1時～4時	・中日ホームニュース 松原　秀樹　氏	学級新聞づくり
卒業式	3月20日(水) 午後1時～4時	・愛知県立大学教育福祉学部 准教授　松宮　朝　氏 ・男性ボランティア活動研究会	今後のボランティア活動について

○**場　所**　上記時間割のうち、修学旅行は南粕谷ハウス(知多市)、2限目は保健福祉センターのクッキングルーム、それ以外は渋川福祉センターのボランティア室で開催します。

○**定　員**　先着20人　※定員になり次第締切り　○**参加費**　無料

○**申し込み方法**　社会福祉協議会に電話または直接

尾張旭おもちゃ図書館のご案内

おもちゃ図書館は、発育や発達に心配があるお子さんとその保護者がボランティアと楽しくおもちゃで遊ぶことで、お子さんの健やかな成長につながることを願って開館しています。

おもちゃに触れて、楽しく遊びませんか。ぜひ遊びにきてください。

○**開催日時**

・毎週木曜日午後1時～4時

・毎月第4土曜日午前10時～正午

○**開催場所**

おもちゃ図書館(渋川福祉センター内)

○**問い合わせ先**

社会福祉協議会

おもちゃ図書館ボランティアぽっけ会員募集中!

おもちゃ図書館の運営をお手伝いいただくボランティアを募集しています。ぜひご協力ください。

○**活動日時**

開催日のうち、月1、2回程度

①毎週木曜日午後1時～3時と午後2時30分～4時30分のシフト制

②第2水曜・第4木曜日午前10時30分～正午

③第4土曜日午前10時～正午

○**活動場所**

おもちゃ図書館(①と③)またはピンポンパン教室(稲葉保育園に隣接)(②)

○**問い合わせ先**

社会福祉協議会

クッキングボランティア講座 ～家事場の力～を開催します

〈クッキングボランティア講座の日程など〉

と　き	3月4日(月)・11日(月)・18日(月) 午前10時～正午
ところ	保健福祉センター　クッキングルーム
内　容	講義・演習・調理実習
講師など	講師　名古屋学芸大学 管理栄養学部管理栄養学科 教授 塚原 丘美(たかよし) 氏 助手 内田 かおり 氏 協力　ボランティアグループくすの木会
定　員	20人 ※定員になり次第締切り
参加費	無　料
申し込み方法	社会福祉協議会に電話または直接

シニア世代が気をつけたい食事について学び、レシピを考え、実際に調理をして、自分のためにも周りのためにもなる食事を体験します。

講座は、ひとり暮らし高齢者に月1回手作り弁当を宅配しているボランティアグループくすの木会に協力していただいての開催です。

シニア世代の食事について学ぶとともに、地域で手作りの味を届けているボランティアとレシピを考えてみませんか。ご参加お待ちしています。

ボランティア給食サービス利用者及びボランティア募集中!

本会では、ボランティアグループくすの木会の協力で、75歳以上のひとり暮らしのかたへ、月1回お昼の手作り弁当の宅配と、年1回のふれあい昼食会を行っています。

▲ 昨年11月の献立例
・ご飯・バナナ・スパニッシュオムレツ
・里芋のそぼろ煮・ごぼうと牛肉のしぐれ煮
・ほうれん草としめじの和えもの

《利用者募集中》

現在、利用者を募集しています。お気軽に申し込みください。

○対象　市内在住で75歳以上のひとり暮らしのかた

○内容　月1回の昼食弁当の宅配と年1回のふれあい昼食会

○費用　1食200円

《ボランティア募集中》

心をこめた弁当を作り、ひとり暮らしの高齢者宅へ宅配しませんか。利用者のかたは月に1度のお弁当とともにボランティアとの会話をとても楽しみにしています。男性のかたも活躍中です。

宅配だけのボランティアも募集していますので、お気軽に問い合わせください。

○活動日時

①定例会は、毎月15日(月により変更あり)午前10時から1時間程度
②宅配日は、毎月第4月曜日(月により変更あり)午前9時～午後1時
③宅配のみの場合は、毎月第4月曜日(月により変更あり)

○利用者・ボランティアの申し込み先

社会福祉協議会

ボランティアサロンのご案内

あさひ健康マイスター チャレンジ対象事業

ボランティアセンターでは、ボランティア活動に興味をお持ちのかたや、すでに活動しているかたを対象に「ボランティアサロン」を毎月1回開催しています。

○問い合わせ先

渋川ボランティアセンター

〈2月・3月・4月のボランティアサロン〉

と　き	2月18日(月) 午後1時30分～3時	3月5日(火) 午前10時～11時30分	4月18日(木) 午後1時～3時
ところ	渋川福祉センター		
	くすのきホール	ボランティア室	
内　容	ぐっすり眠れる 肩こり解消筋膜ケア	「年度末です! ご相談ください」 簡単な収支決算書づくり	やさしい傾聴 ～家族を幸せにする きき方～
講　師	ハマダスポーツ企画(株) 長谷川 圭亮 さん	社協職員	うさぎの会
定　員	30人	12人(6団体まで)	15人

シルバーサポート

知るサポだより No.15

～尾張旭市地域包括支援センター～　TEL 55-0654（直通）

安心してご相談ください

市から委託を受けて運営する地域包括支援センターは、介護保険法に定められた公的な機関で、公正中立な運営が義務付けられています。相談は、法律により守秘義務が課せられています。なお、相談では、介護保険のサービスなどをご案内することがありますが、特定の事業所（者）や営利を目的としたものではありません。

「誰を信用すればよいのか分からない時代」だからこそ、地域包括支援センターは、皆さんと信頼関係を築きたいと考えています。センター職員などがご自宅を訪問する際には、身分証明書を提示します。ご確認のうえ、安心してご相談ください。

ほっとひといきティータイム「カフェうさぎ」

あさひ健康マイスター チャレンジ対象事業

○ご存知ですか？認知症カフェ

認知症カフェは、認知症のかたやその家族、医療や介護の専門家・スタッフと地域の皆さんが集う場所で、誰もが参加し来場できます。

お互いの交流や情報交換を目的として近年注目を集めている期待の場所です。

○「カフェ」に期待できること！

■ご本人には…

・友人や仲間ができる
・地域や社会と関わりが持てる
・生き生きとした生活が送れる
・認知症の進行を遅らせるきっかけになる

■ご家族には…

・ご家族同士の情報交換ができる
・ご家族の（心理的）負担軽減ができる
・介護についての専門家への相談ができる

○「カフェ」への参加は無料です

ただし、ドリンクは150円均一（コーヒー、紅茶、ジュースほか）で、そのままランチを食べてお帰りいただけます（ランチ料金別途）。

○開催日時

毎月第2水曜日　午前10時～正午

○場所

サンヴェール尾張旭サンカフェ内（南栄町黒石48番1）

○申し込み及び問い合わせ先

地域包括支援センター

介護者のつどい「リフレッシュバスツアー」を開催しました

第3回介護者のつどいを10月11日に開催しました。在宅で介護されている男女13人が、多治見市モザイクタイルミュージアムを見学しました。

このミュージアムは、世界が注目する建築家、藤森照信氏が設計・デザインしたもので、外観も内部もかなり個性的な建物（というより、タイルの原料を掘り出す「粘土山」そのもの）です。「昔、おばあちゃんの家にあったなぁ。」「どこかで見たことある。」と展示をゆっくり見学し、ワンコイン工作では、色とりどりのモザイクタイルを使用してフォトフレーム作りなどに真剣に取り組みました。

昼食は、全国各地のイベントで活躍するプロジェクトマッピングのネイキッドがプロデュースした「tree by　NAKED」で、不思議な空間での美味しいランチをいただきました。最後は、道の駅「瀬戸しなの」で買い物をして帰路につきました。

参加者へのアンケートでは、「初めての場所に行くことができた。」「モザイクの製作体験楽しかったです。ランチもちょっとおしゃれで満足でした。」と回答いただきました。

介護者のつどいは、年に4回バスツアーや講演会などで介護をしているかたの心身のリフレッシュのほか、介護者同士の情報共有、相談の機会を提供するために開催しています。今年度は、昨年11月30日の第4回「ケーキ教室」で終了となりましたが、次年度もさまざまな企画を準備中です。たくさんのかたのご参加をお待ちしています。

▲ 個性的な外観に胸躍ります

高齢なかたの冬の過ごし方～こんなことに注意しましょう～

冬の健康管理について気を付けていただきたいことをご紹介します。

インフルエンザ、ノロウイルスについての注意はよく聞かれると思います。今回は、そのほかの冬の過ごし方で注意してほしいことをお知らせします。

≪転倒注意≫

寒さにより体がこわばり転倒のリスクが高い時期です。ストレッチなどで体を暖めてからの運動、活動をお勧めします。年末年始は飲酒の機会も多いため、飲みすぎの転

倒も多くみられます。転倒してけがをしないよう、お酒の飲みすぎに注意しましょう。

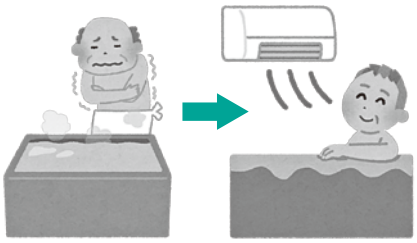
また、飲食の機会が多い割に活動量が減る時期です。糖尿病のかたは、特に病状の悪化が予想されます。食べすぎに注意しましょう。

≪窒息事故注意≫

お正月といえばお餅。十分注意しているにもかかわらず、毎年窒息事故が絶えません。小さく切ってよくかんで食べましょう。

≪温度変化注意≫

体を冷やさないように衣類で調整し、ヒートショック（急激な温度の変化により血圧や脈拍の変動が起こること）を起こさないように気を付けましょう。ヒートショックは外出時、入浴時、トイレなど急激な温度差によって発生します。衣類での防寒対策、また室温の差が大きくならないような暖房の調整をお勧めします。



尾張旭市ジュニアリーダーズクラブに入りませんか?

尾張旭市ジュニアリーダーズクラブは、子ども会活動などを支援する中学1年生から高校3年生までのボランティア団体です。

○どんな活動をしているの?

①派遣活動(通年)

子ども会をはじめ、各種団体が開催する行事のお手伝いや、ゲームの進行役などを行います。

②定例研修会(毎月第3日曜日)

月1回、派遣活動に必要な知識やゲームを覚え、研修会の企画や準備を行います。

③研修キャンプ(例年7～9月)

年1回、キャンプ場で1泊2日の研修を行います。

④子ども交流会(例年3月)

年1回、市内の小学生を交えて、1泊2日の子ども交流会を行います。

○入会したいときは?

事務局(社会福祉協議会内)に入会届を提出してください。

ただし、入会には保護者の同意が必要です。

なお、会費は年額1,000円です。随時受け付けていますのでお気軽にお問い合わせください。

○問い合わせ先

社会福祉協議会

子ども交流会『ひまわりサン』参加者募集!!

と　き	3月9日(土)～10日(日)の1泊2日
ところ	春日井市少年自然の家※名鉄瀬戸線尾張旭駅よりバスで送迎
内　容	ジュニアリーダーとのレクリエーションなど
対象者	市内在住または在学の小学5･6年生
定　員	30名※定員になり次第締切り
申込先	社会福祉協議会
申込期限	1月31日(木)

生活福祉資金貸付制度のご案内
(貸付対象=低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯)

①総合支援資金(※低所得世帯のみ対象)

失業などによる日常生活上の困難や生活の立て直しのために、一時的な資金を貸付けすることで解決･自立できる世帯に貸付けします。

【対象とならない世帯】
･他の債務の返済に充てたり借り替え目的の場合
･他の公的給付または貸付(生活保護、失業等給付(待機期間中を含む。)、年金など)を受けている世帯など

②福祉資金

日常生活を送るうえで、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる費用を貸付けします。

③教育支援資金
(※低所得世帯のみ対象)

学校教育法に規定する高校･短大･大学･専修学校に修学するための費用と入学に際し必要な経費を貸付けします。

④不動産担保型生活資金
(※高齢者世帯のみ対象)

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、不動産を担保として生活資金を貸付けします。

臨時特例つなぎ資金貸付制度のご案内
(※住居のない離職者のみ対象)

離職者を支援するための公的給付制度または公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金または貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸付けします。

ー注意ー
※詳細な貸付条件、貸付内容、償還方法などについては本会までお問い合わせください。
※いずれの制度も貸付制度です。償還の目途が立たない世帯は対象外となります。
※本会に申請書類を提出後、愛知県社会福祉協議会で貸付の適否について審査があります。
※貸付元利金を償還期限までに償還しなかったときは、延滞元金につき年5%の率で、延滞利子を徴収します。
※不正な申請･要求が行われた場合は警察に通報することがあります。
※暴力団対策法に規定する暴力団員が属する世帯は対象外となります。

●申請及び問い合わせ先　社会福祉協議会

社会福祉協議会職員募集のお知らせ

職種等

(1) 職務の内容
　法人運営及び地域福祉活動推進部門に関する事業
(2) 職種及び雇用形態
　事務職の常勤(正規)職員
(3) 採用人数
　1人
(4) 採用予定日
　4月1日(新卒者可)
(5) 応募資格等
　経験・資格は不問　※社会福祉士資格取得または取得見込みのかた歓迎

試験方法

(1) 第1次試験
　受験申込書及び自己PR書で書類選考を行い、1月31日(木)に合否を決定
(2) 第2次試験 (第1次試験合格者が対象)
　2月16日(土)に面接試験などを行い、2月25日(月)までに合否を決定

応募方法

　1月31日(木)まで(土、日曜日及び祝日を除く)の午前8時30分から午後5時までに本会事務局へ持参、または郵送(当日必着)でお申込みください。
　なお、応募書類は、本会事務局で直接受け取るか、または本会ホームページからダウンロードしてください

応募及び問い合わせ先　お気軽にお問い合わせください。多くのかたのご応募をお待ちしています。

TEL **54-4540** (担当:星原)

“やる気”のあるかた大募集!
ご応募をお待ちしています!

「社協だより 尾張あさひ」〔広告掲載のご案内〕

　社会福祉協議会の広報紙「社協だより　尾張あさひ」に広告を掲載してみませんか?
　平成31年度春号(4月1日発行)に掲載の広告を募集します。
　募集期限は、1月31日(木)までです。
　広告の掲載は有料です。広告掲載に関する詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先　**社会福祉協議会**
電話 **54-4540**

※広告の1枠の大きさは、縦6cm、横8.5cmです。ただし、2枠、4枠分の大きさで掲載することもできます。

こんなとき、こんなお金をぜひ、社会福祉協議会へご寄付を!!

- ○福祉のために役立てようと思ったとき
- ○会社や商店の開設、開店などの記念事業の一部
- ○お祝い事、香典の一部
- ○同窓会等の残金、各種チャリティーバザー

慶弔のお返しを福祉のまちづくりに
　社協では、香典返しの一部をご寄付いただいたかたに対し、礼状と封筒の作成、宛名書きをいたします。詳しくは、お問い合わせください。

善意のご寄付ありがとうございます

　「福祉に役立ててください」と、たくさんの善意が寄せられています。皆さんにご報告するとともに、厚くお礼申し上げます。寄付金及び寄付物品は、ご意志に基づき有効に活用させていただきます。

8月29日～11月30日　(順不同)

■一般寄付

寄付者名/寄付金額(単位:円)	
尾張旭市シニアクラブ連合会女性部　様　(桜ヶ丘町)	120,926
天理教三乃分教会　様　(庄南町)	241,000
玉置　祐基、玉置　久美子　様　(旭ヶ丘町)	500,000
尾張旭市ゴルフ協会　様　(大字新居)	56,000
武内　榮子　様　(南原山町)	14,000
城山陶芸教室　様　(旭台)	5,000
西部陶芸教室　様　(平子ヶ丘町)	5,000
愛知西教区青年僧の会　様	140,795
匿名(7件)	567,264

■物品寄付

寄付者名/ 物品名	
武内　榮子　様(南原山町)	紙おむつ2袋、尿とりパッド2袋
イトーヨーカドー尾張旭店　様(南原山町)	雑貨34点
今井　克子　様(旭台)	紙おむつ3袋、尿取りパッド3袋
匿名(9件)	紙おむつ49袋、尿とりパッド6袋

※物品の状態によっては受け取りできない場合がありますのでご了承ください。